Vol.1

近年、異常な降雨による水害が全国的に発生しており、茂原市でもこれまで度重なる水害を受けております。従来降った雨は、川に流して海へたどりつくという概念でしたが、近年の相次ぐ台風や集中豪雨に対応するには、川へ流すだけでは処理が不可能であるとされてきており、流域全体の中で処理し、浸水被害を軽減していく考えになっております。本市においても雨水を溜めるのか、いち早く川に流すのかを場所によって対策する必要があり、また川に流す際にも水位が高い状態では吐き出すことが困難なため、川の流量ピークを下げ、一気に増水しないように田んぼダムなどの流域治水対策も必要です。

現在、県の検証会議の結果を基に新たな方策を得るべく検討業務を進めておりますので、こうした流域のいろいろな環境を考慮し関係者に協力していただきながら「水害のない街づくり」を目指してまいります。

茂原市長 市原 淳

「茂原市水害のない街づくりプロジェクト・チーム」を設置

茂原市では、庁内関係部局の情報共有と連携を図り「水害のない街づくり」を推進するため、 令和6年12月1日に組織横断的な「茂原市水害のない街づくりプロジェクト・チーム」を設置 しました。

7課22名

土木建設課長

土木建設課

都

市

計

画

課

建築課

下水道課

農政課

総務課

職員課

オブザーバー

第1回会議を開催(令和6年12月6日)

■市長訓示

これまでも度重なる水害を受けて市民の皆さまの思いはさまざまあると思います。各部署において、それぞれの立場でこれまでも対策を講じてきましたが、よりスピーディーに動くためにも横断的な情報共有が必要となります。また、広報もばらなどの媒体を通じて、市民の皆さまに情報発信することにより、現在、市は何を行っているのか知っていただき、市民の皆さまと情報共有して、ご意見やご要望を今後の政策に生かしていくことが重要です。



■会議内容

- 広報もばらにシリーズで掲載(2月1日号から隔月予定)
- 今後のスケジュール(第2回会議4月11日、第3回会議8月下旬)
- ワーキンググループ設置

※次回の掲載は、4月15日号を予定しています。

問合せ 茂原市水害のない街づくりプロジェクト・チーム (土木建設課内) ☎(20)1536 風(20)1605